

# 伊予高校 図書館だより Library News 2024.12

 <p>大谷翔平の SHO-TIME ENGLISH 緒方孝 著 三笠書房</p> <p>メジャーリーグ実況を題材にした英語学習の本。“Ohtani is on!” (大谷セーフ)、“Get out of the big jam!” (大きなピンチを切り抜ける) など生き生きとした実況の様子がありありと思いきい浮かび、日常生活に使える表現も載っていて楽しく読むことが出来ました。(303 図書委員)</p>	 <p>傲慢と善良 辻村深月 著 朝日新聞出版</p> <p>著者の独特な視点と深い人間理解が光る作品で、善悪は一概には判断できないというメッセージを伝えており、読者に考えさせる要素が多く含まれています。自身の価値観や行動についても見直すことができますと思います。(105 図書委員)</p>
 <p>時ひらく 辻村深月 伊坂幸太郎 阿川佐和子 恩田陸 柚木麻子 東野圭吾 著 文春文庫</p> <p>老舗デパート「三越」を舞台にした作品集。伊坂幸太郎の作品の題名にもなっている“Have a nice day!”という言葉が心に残りました。「いい日にしろ」という意味で同級生に言われた主人公が、いい日にするのは自分だと気付きます。私も一日を大切にしたいと思いました。(105 図書委員)</p>	 <p>短編ホテル 大沢在昌 桜木紫乃 下村敦史 真藤順丈 東山彰良 平山夢明 著 集英社文庫</p> <p>ホテルをテーマにした作品集。真藤順丈の『グレートナンバーズ』は、個性的な設定の主人公が与えられた任務を遂行していく様子がおもしろかったです。最後には思いもよらない展開になる、とてもよく作り込まれている作品だと思いました。(202 図書委員)</p>
 <p>湘南生まれ、おとぎ話育ち 村崎羯諦 著 小学館</p> <p>5分で読めるショートショート。おとぎ話の世界から来たという転校生は「私」と仲良くなったがすぐに元の世界に戻ってしまう。彼女の「いつか、おとぎ話の中で会える」という言葉が忘れられず、童話作家になって自分の作品中で再会する話が素敵だと思った。(104 図書委員)</p>	 <p>猛毒のプリズン 天久鷹央の事件カルテ 知念実希人 著 実業之日本社</p> <p>天久鷹央の学生時代の伏線回収から始まり、舞台は山奥の洋館、限られた人達の間でのやりとり、主人公が容疑者といかにもミステリーの王道でわくわくしました。二転三転し思いも寄らぬ結末になり読み応えがありました。(205 図書委員)</p>
 <p>+1cm LIFE キムウンジュ 文 キムジョエン絵 小笠原藤子 訳 文響社</p> <p>登場人物が置かれたその時その状況から、心に響く言葉をたくさん見つけることができました。タイトルに「+1cm」とありますが、ほんの少しものの見方が変わるだけで世界は180度違って見え、ポジティブな気持ちになれました。(204 図書委員)</p>	 <p>世界のかげら図鑑 古河郁 著 KADOKAWA</p> <p>科学のさまざまな知識がイラストとわかりやすい文章で学べます。「無限数の客を泊められる？」という疑問に答える『ヒルベルトの無限ホテル』が心に残りました。無限になんて泊められないと思いましたが、数学的に解説されていて、数学が苦手な私でも楽しく読めました。(103 図書委員)</p>

ここに紹介した以外にも、『クスリごはん』シリーズや『5分後に意外な結末』シリーズの最新刊も入りました。ぜひ図書館で手に取ってみてください。